但馬松島や

動物の足跡化石、

漣痕化石など

風

[光明媚な海岸線が続く海辺の

漁

師

町

日本海形成のドラマを垣間見る地質遺

産

海岸」。 情を見せる、 媚な場所。 海の雄大な景色が望める風光 する香美町香住区下浜は、 断崖、 中でも香住湾の西側に位 洞門、 国指定の名勝 岩礁など様々な表 「香住 H

軒を並べ、 て賑わいを見せている。 シーズンには多くの観光客が訪れ 集落内には38軒の旅館・ 夏の海水浴、 冬のかに 民宿が

生計を立てており、冬場は出稼ぎ

以前は大半の家が半農半漁で

に出ていたそうだ。

近年では山陰海岸ジオパークの

明

白石島などの景観が望める「地蔵鼻」。お 地蔵さんが安置されていて、別名「アゴなし地蔵」と呼ばれる。 地元では歯痛が治ると伝承されている。 姨捨伝承が残る「ばば落とし」では、岩の割れ目から吹き出す波が圧巻。



ばば落とし



あずまやの向かいにある 「漣痕化石(上)」は、調査 により、流痕であることが分かった。流痕は湖や川の底にできる水流の痕で、 の底にとさる水脈の扱き、 淡水魚の化石が発見され ていることから、この地に は淡水の環境があったこ とが分かっている。



地蔵鼻から見る「但馬松島」の光景。弁天島(右) はライオン が伏せているように見えることから「ライオン島」とも呼ば れる。島内には海上の守護神である弁天さんが祀られ、漁 に出て行く漁師たちの安全を見守っている。

今から約2千~1千7百万年

前

です。

磯場は子どもの頃、

こと。

変化に富んだ海岸美が自慢

気がある。

「下浜のよい所は海岸線が長い

間近で感じられる場所としても人

に至るまでの多様な地形・地質を テーマである日本海形成から現在

平島周辺に残るかつての舟屋の面影が漂う家屋(右)。護岸整 備されるまではこの辺りまで海だった。また、集落内には焼 板塀の家々が軒を連ね、漁師町の佇まいを見せる。

ざバイクで乗りつけ、 出かけるそうだ。 集落の人もあずまやまでわざわ ウォーキングに

の足跡化石」 棚が広がる場所。釣りのスポットで あるこの地は、 波の侵食によって平らになった波食 躍注目されるようになった。 漁港の南側にある「平島」 が発見されたことで、 平成15年に 動

遊び場でした」と、案内役の松下

弘行さん。

くれる。 弁天島、 おり、 島」と呼ばれる絶景を楽しませて ントラストが大変美しく、 蔵鼻」にはあずまやが設置されて て整備されている。途中にある「地 希望の道」と呼ばれ、散策道とし 三田浜海水浴場まで続く道は そこからの眺望は日本海と 四ッ島といった島々とのコ 「但馬!









